

平成 28 年 11 月 9 日
経済産業省北海道経済産業局

北海道から 10 者が協力！G7 伊勢志摩サミット カーボン・オフセットの結果 ～史上初！企業や自治体の協力によるサミットのカーボン・オフセット～

経済産業省は、外務省、環境省、農林水産省と連携して、G7 伊勢志摩サミットにおいて、首脳や関係者の会場までの移動及び宿泊等に伴い排出された 26,050t-CO₂ の温室効果ガス全量を、国内の企業及び自治体、計 111 者から提供されたクレジット及び政府が保有するクレジットを利用し、カーボン・オフセット（排出量の埋め合わせ）しました。

ご協力いただいた企業及び自治体に対しては、経済産業省、環境省、農林水産省から、感謝状が贈呈されました。

北海道内からの協力企業・自治体（五十音順）

- ・ 芦別市
- ・ 石狩市
- ・ 浦河町
- ・ 帯広信用金庫
- ・ 大丸藤井株式会社
- ・ 津別町
- ・ 鶴雅リゾート株式会社
- ・ 北海道
- ・ 公益財団法人北海道環境財団
- ・ 紋別市

詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

[国内の企業や自治体 111 者の協力を得て、G7 伊勢志摩サミットに伴い排出された温室効果ガス排出を全量カーボン・オフセットしました！～企業や自治体の協力によるサミットのカーボン・オフセットは史上初～（経済産業省のウェブサイト）](#)

参考

[G7 伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットを実施します～カーボン・オフセットの協力企業等を募集します～（北海道経済産業局のウェブサイト）](#)